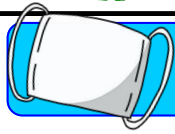




# わらしべの里通信



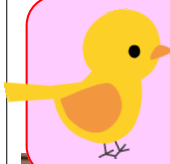
## わらしべのマスク、販売中です！



わらしべの里の  
マスクです！

とんからり・とんからりと織り機を織っていくと、きれいな織りものになる。"さをり織り"。2020年3月まではさをり織りの反物でペンケースなどを作り、栃木県立がんセンターなどに出店販売をしてきました。しかしコロナウイルス感染拡大防止のため、出張販売が4月から中止となってしまいました。売り上げの減少で、仲間たちの工賃は減ってしまいました。

そこで職員が考えたのは、マスク作りです。マスクの生地に型紙を合わせ、カットする作業を仲間が担当しています。最初は慣れない作業に戸惑いもありました。作業に慣れるにつれ、スムーズに取り組むことができるようになってきました。手作りマスクは、施設で買い取り、仲間1人2枚ずつプレゼントしました。「新型コロナウイルスにかからないように、毎日着けてね」と呼び掛けています。定価500円のマスクは、少しずつ少しずつ販路を広げていく予定です。(混む)



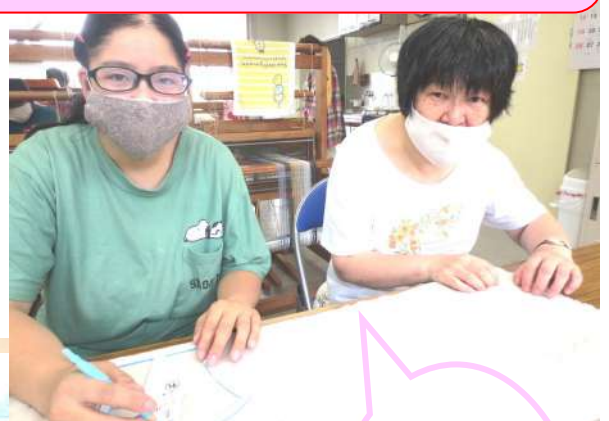
### さをり織りのように

### “心をこめて” マスクを作ります！



1枚500円  
です

マスクつけてるよ



ピース！



私たちがマスクを  
作ってま〜す  
買ってね〜  
❤️





# 土曜開所日 ★楽しかったスイーツを作る会★



マシュマロのお菓子をパックに入れていきます

2020年2月8日の土曜開所日は、「スイーツを作る会」でした。もうすぐバレンタインデーなので、マシュマロにチョコレートをかけたお菓子を作りました。

職員さんたちがチョコレートを鍋で溶かして、ストローにマシュマロを差し込んで、3種類のチョコレートから選んでかけるというスイーツを作りました。

まずは、3つのグループに分かれて、調理の下準備から職員さんに教えてもらいながら調理を始めました。それぞれの仲間たちの個性が光るスイーツがぎゅぎゅとできあがりしました。満面の笑顔を浮かべる仲間たち。甘いものは人の心も甘

くしてくれるようですね。

スイーツ作りの後は、コンビニやスーパーに自分たちのお昼ごはんを買いに出かけました。お店に行くとお弁当がたくさん並んでいて、どれもおいしそうなので迷いました。普段は、家族やまわりの人たちが用意してくれた食事を食べることが多いので、自分で選ぶことがとても新鮮なことでした。わらしべの家に帰り、みんなでおいしく食べました。お土産には、仲間たちお手製のスイーツを持って帰りました。（PORI）



チョコレートを絡めています。う〜ん、おいしそう！



うれしそうにお菓子を作っていますね



出来上がったスイーツたち



**魔を滅して、立春からの1年間無事に過ごせますように・・・**

「みんな、1年ぶり」と鬼さん登場

2020年2月3日は節分。わらしべの家も豆まきを食堂で行いました。「仲間の年間計画」のなかのひとつの行事として組まれ今年で13回目になりました。毎年、鬼退治できていますが、2020年は果たして・・・。

14時50分、食堂で集まっていると、どこからともなく鬼がスキップしながら「みんな元気だったかな」とかっこいい友達も連れてやって来ました。驚いた仲間たちはテーブルごとに用意された豆を持って、「鬼は外、福は内」と言いながら退散させようと豆をまいても「せっかくみんなのところへきたのだから、このままいたい」と言っているかのよう

げていきません。そこに邪心を追い払う福豆バズーカーを持った男性2人がやってきて、天井に向けて発射したとたん、逃げ出した3人の鬼さんとともに1年間の間に知らず知らずためていた意地悪い鬼さんや、なまけ鬼さんや、誰よりも自分をよく見せたい鬼さんなどもみんなの身体から逃げ出したような感覚になりました。豆まきにはもともと「魔を滅する」という意味もあるようですから、鬼退治できた仲間たちは、立春からの1年間無事に過ごせるようにと豆を食べ、雑談しながら少しゆったりとした時間を過ごしていました。（混む）



豆まきに動じない鬼さん



福豆バズーカーで鬼さん退治ー！！





# 土曜開所日 外出を楽しもう



おみくじ、「何が出るかなあ」と微笑む仲間

今日（2020年1月25日）の土曜開所日は、「みんなで外出を楽しもう」という日です。いつものように、行き先と何を食いたいかがグループごとにわかれて相談し、行き先が決まったグループから車両4台に分かれて、職員さんと一緒にそれぞれ出発しました。

▲グループは、大田原方面へ出掛けま

した。昼食は、丸亀製麺にて、ざるうどん・カレーうどん・釜あげうどんを食べました。食後は、乃木神社に初詣へ行きました。おみくじを引いたら、見事に「大吉!!」が出たので大喜びでした。その後は、ドンキホーテにて太鼓の達人のゲームで遊び、帰りに立ち寄った道の駅では、お菓子や苺を購入しお買い物を楽しみました。ちょっと疲れたので、ソフトクリームを食べたりお茶を飲んでおやつタイム。のんびりして帰りました。

Bグループは、初詣に行きたい！と希望があり、市内の神明宮に初詣へ行きました。神社で「今年も健康で無事に過ごせますように」と祈ったり、お守りの購入、おみくじを引いて楽しみました。その後は、本屋・100円ショップ・ゲームセンター・お買い物と次々と希望がありましたので、イオンモール小山へ行きました。まずは100円ショップで買いました。まずは100円ショップで買いました。カゴ、電池、クッションなど山のように購入した仲間もいましたが、あっとい間にお昼ちかくになったので、混雑する前にとサイゼリヤで昼食にしました。サラダ・ハンバーグセット・チキングリルのセット・パスタ・ピザ・各自ドリンクバーなどをオーダー。普段の給食とは違い熱々の鉄板でやけどをしないように気を付けながら、おいしく食べました。次は、本屋さんです。好きなイケメンが表紙の雑誌や見ているだけでも幸せになれるお料理の本を購入した後

**6月～7月の行事**

**夏季休暇期間**  
**8月13日～16日**

※第3金曜日に、給食の前に、誕生会を仲間の会主催で行います。  
※月の最終週の水曜日は、嘱託医問診です。

体調に気をつけて過ごしましょうね

|       |         |      |         |         |         |
|-------|---------|------|---------|---------|---------|
| 29日   | 17日     |      | 24日     | 19日     | 6月の行事予定 |
| 嘱託医問診 | 誕生会（4人） | 仲間の会 | 7月の行事予定 | 誕生会（2人） |         |
|       |         | 七夕の会 |         |         |         |

**これからの行事予定**

|       |         |      |       |         |      |       |         |      |       |         |      |       |         |      |       |         |         |       |         |      |         |
|-------|---------|------|-------|---------|------|-------|---------|------|-------|---------|------|-------|---------|------|-------|---------|---------|-------|---------|------|---------|
| 24日   | 19日     | 2月   | 27日   | 15日     | 1月   | 23日   | 18日     | 12月  | 25日   | 20日     | 11月  | 28日   | 16日     | 10月  | 30日   | 18日     | 9月      | 26日   | 21日     | 8月   |         |
| 嘱託医問診 | 誕生会（3人） | 仲間の会 | 嘱託医問診 | 誕生会（4人） | 仲間の会 | 嘱託医問診 | 誕生会（2人） | 仲間の会 | 嘱託医問診 | 誕生会（2人） | 仲間の会 | 嘱託医問診 | 誕生会（2人） | 仲間の会 | 嘱託医問診 | 誕生会（1人） | 仲間の会の選挙 | 嘱託医問診 | 誕生会（4人） | 仲間の会 | 誕生会（4人） |

**8月以後の行事予定については、新型コロナウイルスの感染状況・社会の動きを見て判断致します。**





# お昼ごはんは、なにを食べたのかな？

「カレーうどん いただきます」



遊び、わらしべに帰りました。  
 Cグループは、太平山神社にて初詣をし、今年の幸せをお祈りした後は、イオンモール佐野へ行きました。こちらも昼食はサイゼリヤでした。ミックスドリフト・ハンバーグステーキ・コーンピザ・ドリンクバーなどをオーダーし、おいしいひと時を過ごしました。食後は100円ショップでお菓子、おもちゃ、ノート、画用紙を買いました。ゲームセンターでは、クレインゲームで東京オリンピックのマスコットを2個ゲットし、うれしそうにニコニコ笑顔の仲間もいました。ちょっぴり買ひもので疲れたので、フードコーナーで一休み。ポテト・ドーナツ・ホットコーヒーなどのおやつを食べました。帰り道には、道の駅みかもに立ち寄り、またまたお買いもの。母のキーホルダーやお菓子を購入し帰りました。  
 わらしべの里にそれぞれのグループが3時半過ぎには到着し、本日の予定が無事に終了しました。（PORR）



みなさん、こんにちは！社会福祉法人わらしべの里に住み着いている妖精（妖怪？）のわらしべです。このコーナーでは、わらしべの里に通う仲間たちひとりひとりにスポットを当て、インタビュをするコーナーです。不定期ですがどんどん紹介しまーす。

## ★わらしべの仲間紹介コーナー★

今回は、第1号となるこの方です。  
 渡辺 範行（50）  
 わらしべ歴29年目のベテラン

所 属：IT事業 パソ工房  
 ○作業内容：名刺・わらしべの里通信の校正、絵はがき・カレンダー制作など。

渡辺さんは、21歳からこの施設に通い始めて、今年で29年目。栃木県身体障害者医療福祉センター駒生園を卒業したところと家の近所にあるこの施設の当時の施設長さん（前理事長）の人柄を以前から知っていたため、いつかここに通えるようになっていけたらいいなと思っていました。

それから、あっという間に月日は流れ、今年の2月で50歳を迎えました。今

まで、いろんなことがあったけれど、自分にはパソコンという友達がすぐ隣にいました。栃木県立野沢養護学校高等部時代にパソコンからはじめ、駒生園時代にワープロ科を選択。時代の流れとともにパソコンとワープロがひとつになりました。今では信じられませんが、ネットも携帯電話もない時代。その時代からパソコンやワープロをはじめ、さらにパソコンに入っていた将棋のゲームに夢中に。将棋は、小学生の頃に親戚のおじいさんに教わってから、ずっと遊んでいて、それがパソコンで遊べるとなると、もうずーっとパソコンで遊んでいました。ネット回線を通じて将棋で対戦ゲームができるようになってからは尚更です。おかげで寝る時間が午前1時・2時になってしまふこともありましたが、とても楽しいと語る渡辺さん。

僕は車いす生活なので、自由に外には出掛けられない。ある意味ネットを通して世界とかわる。高等部でパソコンと出会い、年数を経て作業に生かせるように：できることがたくさん増え作業の幅がどんどん広がった。少し大袈裟ですが、パソコンとネットの普及で僕の人生は劇的に変わっていった。もし、出会っていなければ全然違う作業所での人生を歩んでいたかもしれませぬ。

：もっとお話をお聞きたいのですが、紙面に限りがありますのでこのあたりで、終わりにします。機会がありましたら、また続きをお聞きたいと思えます。それでは、みなさん次号までさようなら。インタビュアー・わらしべの妖精わらしべでした。



# みんなで、お餅をつきました！



2020年1月11日、今年初めての土曜開所日は餅つきでした。2018年に続いて3度目です。この日も蒸しあがったもち米を臼に移し、体重をかけて臼の周りを回りながら杵でこねてから、持ち上げた杵を自然に落とす様なイメージで、餅をついていきます。3升用の臼で2回、6升のもち米を仲間たちや男性支援員さんたちとボランティアに来てくださった支援員さんのご長男がぺったんぺったんとつく音が、食堂に響きました。つきたての餅をお湯のなかで丸めた



餅つきをしています。がんばってー！！

のは女性支援員さんたちで、つきたての餅にきなこやあんこを絡めたのは、順番に呼ばれた仲間たち。白い餅を色とりどりの餅へとお化粧させ、命を与えているようでした。

会場となった食堂兼集会場に普段見ない子どもたちの顔もあり、普段とは違う光景に緊張した顔つきの仲間たち。しかし、時間がたつにつれ、子どもとの相手をする仲間も。子どもたちは、支援員さんのお孫さん2人と金坂施設長のご長女さんで「子どもたちがいたほうが、仲間たちも



餅をきな粉からめています

喜びとあって。福祉の勉強です」と話された金坂施設長。午前11時50分、会場はレストランに早変わりし、お赤飯とハムカツが並び、「いただきます」とおいしそうに食べはじめ、幸せそうな笑顔を浮かべていました。この日の昼食後、子どもたちは任天堂スイッチであそんで20代の仲間はお兄さん役に徹し、見守っていました。自分自身が色とりどりの餅へとお化粧させたお餅は、仲間たちが午後1時に家族へのお土産にとうれしそうに持ち帰りました。節分まで3週間。季節はめぐっていきます。（混む）



とってもおいしかった“お母さん”の特別ランチ。ごちそうさまでした！





# しあわせな新年の幕開け



どんな新年の目標にしたのかな

新たに2020年を迎えました。短いような長いような年末年始休みがあつという間に終わり、1月6日の仕事初めとなりました。仲間たちが元氣よく出勤し「あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします」と新年の挨拶を交わしていました。

1時から食堂で、仲間の会主催の恒例行事である「みかんを食べながら、新年の抱負を発表する会」が開催されました。仲間たちは、テーブルごとに8つの班に分かれ、順番に、今年の抱負を仲間たちが前に一列に並んで、1人ずつ発表しました。

今年の抱負を一部紹介すると、『作業

を頑張る』、『いろいろな仕事を頑張ります』、『具合が、悪くない限り休まないように頑張る。遅刻をしないように頑張る』、『いろいろな方に支えられながら、元気に生きていきたいと思ひます。感謝』、『今年は、欠席0をめざします』、『さをりを頑張る、いちごを頑張る』と仕事や普段思っていることを目標にあげている仲間が目立ちました。全員の仲間たちの発表が終わった後は、職員たちも抱負を発表しました。「あけましておめでとうございます。今年も1年間お仕事や行事を楽しみますよう。昨年は、仲間たちが安心して毎日通えるようにできる範囲で環境を整え、第1作業所



ちょっぴり緊張しているみたいですね



みかんを食べながら、みんなの目標を聞いています

玄関前のスロープや第2作業所前の屋根、手すりなどの改修工事をしました。少しでもより良い生活が送れるようにこれから改善できるところはしていきたいです」「昨年を引き続き今年1年も健康に氣をつけて、わらしべの家で働きたい」「仲間が質問や疑問を感じた時にすぐに職員に言える環境作りを心掛けたい」など新年の挨拶がありました。

(PORI)







# 11回目の和菓子作り体験でした



見本をよーく見えています。手さばきが素晴らしい！



上手にできたかな？



やっぱり職人さんは上手だね！

12月21日は2019年最後の土曜開所日で、和菓子屋の職人さんたちに訪問していただき、「和菓子作り体験」を行ないました。和菓子作り体験は、2014年から年2回開かれ、今回で11回目。午前10時過ぎから、真剣な表情で山本総本店の職人さんの顔と手元を見つめ、お菓子が出来上がっていく工程を見て、うっとりする参加者20名。和菓子1個に対して1回ずつしかクチャーがあり、消毒後自分たちで作ってみても、和菓子作り一筋67年の職人さんのようにうまく行きません。それでも、ひとりひとり手の中でサントさんやクリスマスツリーができる様子はあんなに新たな命を与えるような感覚を覚えました。和菓子作り体験教室が11回目を数えるとお互いに分かち合い、近所の和菓子屋のおじさん

に和菓子作りを教えていただくような気さくな関係になっていました。12月21日から数えると2019年内わらしべの家に通える日数は残り少なく、施設長の構えるカメラに笑顔をプレゼントする仲間の姿もありました。職人さんの手を借りて、一生懸命作ったお菓子をケースに入れ、いつの日か和菓子作り体験教室が再び開かれるように願いながら、心を込めてお世話になった職人さんをお見送りしました。その後、参加者たちは職人さんが帰られた会場に現れたレストランで、おいしくお弁当をいただき教室の最後に「買ったら、高いよ。この和菓子」と職人さんに教えていただいた和菓子は、参加者が午後1時に家族へのお土産にとうれしそうに持ち帰りました。和菓子を食べて、和の心を再認識できるといいですね。（混む）

編集後記  
長かった梅雨がやっと明け、本格的な夏がやってきました。あんなに梅雨明けが待ち遠しかったはずなのに、連日のこの暑さになんだか梅雨の日々が恋しくなってしまう今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルスの感染拡大により、例年とは違った夏となっております。健康が一番大切ですので今年は仕方ないのかな...と思いつつ、どこにも出掛けられずどこか恨めしいような気持ちも残ります。そんなことを思っていたら、三密を避け、土曜開所日が再開となりました。普段よりも参加の仲間が多く、作業後のちよっとしたお楽しみ時間を記事のとおりみんな楽しみにしてくれているようでした。今後でも限られた範囲での施設活動になるようです。早く終息することを願うばかりです。（範）



## 社会福祉法人わらしべの里

『わらしべの里通信』第51号(通巻65号)  
発行元 社会福祉法人わらしべの里  
発行責任者 大橋 誠  
編集者 わらしべの家パソ工房  
〒328-0011 栃木市大宮町2708-3  
電話 0282-27-1627  
Fax 0282-27-1675

E-mail warashibenosato@cc9.ne.jp (事務所)  
http://www.cc9.ne.jp/~warashibenosato/